

アジア諸国との二国間通貨スワップ取極

(2020.9.18現在)

	インドネシア	フィリピン	シンガポール	タイ	マレーシア	インド
契約当事者	日本財務省 と インドネシア 中央銀行	日本財務省 と フィリピン中央銀行	日本財務省 と シンガポール 通貨監督庁	日本財務省 と タイ中央銀行	日本財務省 と マレーシア 中央銀行	日本財務省 と インド準備銀行
契約日	2018.10.14	2017.10.6	2018.5.21	2018.7.23	2020.9.18	2019.2.28
双方向／片方向	片方向	双方向	双方向	双方向	双方向	双方向
使用通貨	米ドル・日本円 ⇄ルピア	米ドル・日本円 ⇄ペソ (比要請時) 米ドル⇄日本円 (日本要請時)	米ドル・日本円 ⇄星ドル (星要請時) 米ドル⇄日本円 (日本要請時)	米ドル・日本円 ⇄バーツ (泰要請時) 米ドル⇄日本円 (日本要請時)	米ドル⇄リングギット (馬要請時) 米ドル⇄日本円 (日本要請時)	米ドル⇄ルピー (印要請時) 米ドル⇄日本円 (日本要請時)
スワップ額	日→尼 227.6億ドル相当	日→比 120億ドル相当	日→星 30億ドル相当	日→泰 30億ドル相当	日→馬 30億ドル相当	日→印 750億ドル
	—	比→日 5億ドル	星→日 10億ドル	泰→日 30億ドル	馬→日 30億ドル	印→日 750億ドル
デリンク割合 (※備考)	40%	40%	30%	40%	30%	—
備考	全額を引き出すには、IMFプログラムの存在が必要。					